様式１

受付番号	

令和　　年　　月　　日

大阪府知事　様

令和８年度　大阪府所蔵美術作品活用活性化事業　企画提案公募

応　募　申　込　書

提案者	
事業者名等	
代表者役職・氏名	
所在地	〒
連絡窓口	
氏名（ふりがな）	
所属（部署名）	
役職	
所在地	〒
電話番号 （直通・携帯）	
ＦＡＸ番号	
メールアドレス	

様式２

令和８年度　大阪府所蔵美術作品活用活性化事業　企画提案公募

企　画　提　案　書

記入日	令和　　年　　月　　日
１ 企画提案名	
２ 事業者名等　※副本には記載しないでください。	
３ 提案金額 金　　円（消費税及び地方消費税を含む）	
４ 企画提案のアピールポイント 企画内容のアピールポイントを記載してください。	

５ 企画提案

※仕様書にしたがって、下記項目について提案してください。必要に応じて、各項目の提案欄を調整しても構いません。但し、その際、各項目のタイトルは残してください。また、「別紙のとおり」と記載し、任意の別紙を添付しても構いません。

※副本については、事業者名等の提案者が特定できる情報については、全て黒塗りしてください。

【提案を求める事項１】※仕様書Ｐ４・５

○展示場所の開拓手法を具体的に提案してください。また、開拓する展示場所の候補がある場合は、その候補地について記載してください。

○展示場所で美術作品の価値や魅力を十分に伝えるための工夫、美術作品を観光資源として活用するための工夫について、具体的に提案してください。

○作品選定の手法を具体的に提案してください。作品選定を行う人材（キュレーター）について、具体的な候補がある場合は、その人の氏名・これまでに企画した展覧会等の実績を記載してください。

○作品展示（展示方法・作成するキャプション・設置に係る備品等）について具体的に提案してください。

【提案を求める事項２】※仕様書Ｐ６

○「ＡＴＣアートウィンドウ」のリニューアルについて、そのコンセプトを提案してください。「ＡＴＣアートウィンドウ」の特徴を踏まえた内容については、その旨を明示するとともに、具体的な作品候補が挙げられる場合は、その内容を記載してください。

○現在、所蔵美術作品を展示している場所のリニューアルについて、美術に馴染みがない人であっても、興味を持って作品鑑賞を行えるよう、どのような工夫を行うか、具体的に提案してください。

【提案を求める事項３】※仕様書Ｐ８

○「大阪バーチャル美術館(enoco＋)」のバーチャルギャラリーと連動した「コレクション展」について、その展示構成を提案してください。リアル展示する展示室や展示作品を具体的に挙げられる場合は、その内容を記載してください。

○新たなコンセプトで開催する「コレクション展」について、コンセプト設定等の手法について、具体的に提案してください。コンセプト設定等を行う人材（キュレーター）について、具体的な候補がある場合は、その人の氏名・これまでに作品選定を行った実績等を記載してください。

○会場選定について、具体的な候補を記載してください。

○「コレクション展」の会場設営及び作品展示にあたる体制（美術品輸送の体制を含む）と開催に係るスケジュールについて、具体的に提案してください。また、展示に係る備品の手配についても想定しうるものがあれば記載してください。

○会場内企画について、多くの方にアートを身近に感じてもらう機会とするための工夫を具体的に提案してください。参加特典について、具体的なアイテム名やデザインが挙げられる場合は、その内容を記載してください。

【提案を求める事項４】※仕様書Ｐ９

〇鑑賞促進イベントの内容について、具体的に提案するとともに、「コレクション展」との相互誘客を実現するための仕掛けや工夫について記載してください。また、イベントの開催による府内周遊に関する効果について、明示してください。

〇「鑑賞促進イベント等の参加人数」の数値目標を達成するための工夫について、記載してください。

【提案を求める事項５】※仕様書Ｐ12

〇Ｗｅｂサイトのアクセス数を向上させるための工夫を具体的に提案してください。

〇ＳＮＳの運用について、Ｗｅｂサイトの閲覧や、新たな展示場所やリニューアルした展示場所における作品の鑑賞につなげるための工夫、投稿の閲覧者を増やすための工夫を具体的に提案してください。

〇ＳＮＳ以外の広報周知について、国内外の幅広い世代や現代美術に馴染みのない人々の興味を惹く魅力的な手法（広報先・スケジュール・発信内容）を提案してください。「コレクション展」「鑑賞促進イベント」の周知で利用する、具体的な広報媒体を挙げられる場合は、その内容を記載してください。

【提案を求める事項６】※仕様書Ｐ12

〇業務の実施体制及び人員について、具体的に提案してください。なお、現代美術に精通している人員については、求める能力を有することがわかるよう、氏名・職務経歴等を明記すること。

〇業務を円滑に遂行し、成果をあげるための具体的な全体スケジュールを提案してください。

〇令和３年４月１日以降、本事業の公示日までに履行した同種又は類似の業務（美術作品等の展示や鑑賞促進にかかる企画業務）の実績がある場合には、その詳細が分かる資料を別途提出してください（様式自由）。

様式３

令和８年度 大阪府所蔵美術作品活用活性化事業　企画提案公募

応　募　金　額　提　案　書

事業者名等	

※副本には記載しないでください。

提案金額合計	円 （消費税及び地方消費税を含む）

□内　訳　（※各項目は例示です。適宜修正してください）

①　人件費	円
②　運営費	円
③　広報・ＰＲ関係経費	円
④　企画・管理費等事務費 （資料作成や準備経費等）	円
⑤　その他	円
合　　計	円

○ 消費税及び地方消費税を含む金額で記載してください。
○ 積算内訳を別途添付して下さい。

様式４

令和８年度　大阪府所蔵美術作品活用活性化事業　企画提案公募

事　業　実　績　申　告　書

※過去に類似の実績がある場合は、枠内に記載ください。なお、類似の実績がない場合は、枠内に「該当なし」と記載ください。

業務名	発注者	実施年月	業務の概要

上記については、事実と相違ありません。

事業者名等　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

代表者氏名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※副本には記載しないでください。